

☆中間テストの分析・期末テストへのアドバイス

特進・アス特コース

日本史A 基本事項はよく理解できていました。期末テストでは、明治維新の諸政策のできた背景や影響を説明できるようにしましょう！

数I きちんとした計算過程を書くことが不十分です。答えも大切ですが、それ以上に考え方が大切です。しっかりとした答案作りができるように、日頃から計算や考え方をノートに丁寧に書きましょう！

生物 センター試験は100%教科書からでるので隅々まで熟読し理解してください。リードαをテスト前までに3回繰り返し学習してください。



普通コース

世界史A 教科書の読み込みが不十分でした。事項を区別し、歴史の流れを説明できるようにしましょう！

物理 計算を間違えないこと。単位をしっかりと覚えること。この2つが不十分でした。期末テストに向け、教科書に出てきた関係式を必ず覚え、計算ミスや単位のミスをなくしましょう！

国総b 家庭での復習の時間が足りません。まずは本文を音読することにより、古語に慣れること。そして文法書を見直し、動詞の活用表を埋められるようにしていきましょう！



☆中間テストを終えて

1年生のみなさんにとって高校生活初めての定期テストでしたが、いかがだったでしょうか。地歴は日本史・世界史に分かれ、理科は物理・生物、国語は現代文(国語総合a)・古典(同b)など、中学よりも分野別で細分化された教科に戸惑った人もいたと思います。

まだまだ1年生だから…と思う部分もあるでしょうが、ここからの累積が3年生の進路選択に大きくかかわってきます。また、2年生のコース選択にも大きな影響があることを忘れず、期末テストにむけて計画的に取り組んでください。

高校生活にも慣れ、クラス内外、部活動などで人間関係も広がりつつあると思います。お互いにより刺激を与えあえるような、そんな人間関係をつくってほしいと願っています。

悩みや質問などは担任の先生をはじめ、各先生方に遠慮なく申し出てください。ますます充実した高校生活を送れるよう、お手伝いしていきます。

6・7月の学習進路関係予定

| | | | |
|----------|--------|-----------|------------|
| 6月4日(日) | 英語検定試験 | 6月20日(火) | 期末テスト時間割発表 |
| 6月16日(金) | 漢字検定試験 | 6月27日(火) | 期末テスト開始 |
| 6月17日(土) | 特進講座 | 7月15日(土)～ | 保護者会 |

高校生活、2か月・・・初心を忘れない

希望と緊張のうちに2か月が過ぎました。新しい友人関係が芽生え、学校生活にも慣れたことでしょう。しかし、少し考えてみてください。新たな気持ちで高校生活を始めて2か月経った今、授業や生活に弛みが生じていませんか。今一度、自分の学習や生活について見直す機会を持ちましょう。そこで、坂村真民さんの「初めの日に」をいう詩を紹介します。

その一
なにも知らなかった日の
あの素直さにかえりたい
一ぱいのお茶にも
手を合わせていただいた日の
あの初めの日にかえりたい

その二
慣れることは恐ろしいことだ
ああ
この禅寺の一木一草に
こころときめいた日の
あの初めの日にかえりたい

4月の入学式の日、皆さんが感じた、考えた初めの心を大切にしてください。「無遅刻、無欠席でいくぞ」「今日から、勉強に部活に頑張るぞ」「友達を大切にするぞ」「色々なことに挑戦するぞ」など、目標を持ち、日々張りのある生活を送ってください。そして、今回は、「無遅刻、無欠席」「挑戦」について、大事なお話をします。

推薦入試出願規定（大学/短大/専修学校）・・・今回は2つ紹介

- ① 高校3年間の欠席が【大学/短大10日】、【専修学校15日】以内であること。
(但し、遅刻および早退については、それらの合計数を算出し、3回分で欠席1日とみなす。)
- ② 漢検、英検、数検のいずれかにおいて、準2級以上を取得していること。【大学/短大】
 - ① ②以外にも条件はありますが、先ずは、これからも健康に留意し、そして、どんどん検定試験に挑戦しましょう。

漢検・英検・数検について

| | 第1回 | | 第2回 |
|-----|---------|------|------------|
| | 検定日 | 受検者数 | 検定日 |
| 漢 検 | 6/16(金) | 68名 | 10/20(金) |
| 英 検 | 6/4(日) | 69名 | 10/7・8(予定) |
| 数 検 | 7/23(日) | | 10/29(日) |

- ※ 漢検、英検は申し込み終了です。
- ※ 数検は、6/5～6/9 まで申し込み受付中です。
- ※ 過去問は、職員室前のロッカーにあります。

